

令和3年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 自己評価表 (9/9人 回収)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			・部屋数はたくさんあり利用目的、利用者さん個々の特性に応じて、部屋の使い分けをしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1		・その日の利用者数に応じて、必要な職員配置数が変わります。予め利用者数が分かっているので、配置基準を満たす人員確保はできています。 ・今後の課題として、現在管理者（他事業所兼務）が配置に入ることがあります。資格要件を満たす者以外が管理者に配置される場合は、同じ対応ができなくなります。 ・学校の下校時間が複数校重なり、送迎時に放デイの職員だけでは対応が難しい場合があります。事務員等に送迎の依頼をすることがあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	6		・放デイ入口に段差があります。手すりを設け、可能な限り段差が小さくなるように専用ボックスを置いて対応しています。バリアフリーの観点からいえば十分とは言えないので、必要に応じて対応していきたいと考えています。 ・室内に段差はありません。車椅子の方は正面玄関から入ることで、全フロアスムーズに移動できるようになっています。 ・ご家族の方より、施設内に入ったことがないというご意見を頂きました。感染症が落ち着いている時でしたら、いつでも見学してもらえようようにしております。是非見学にいらしてください。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2		・職員会等で課題について共有しています。具体的な目標設定ができていないことはあります。 ・全職員が職員会に参加することができないこともありますが、意見が反映できるように予め、どんな意見があるか伝えてもらっています。
	5	保護者等向け評価表等で保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	9			・新しく入った職員に昨年度の結果を見せ、支援に繋げてもらっています。 ・毎年評価表や事業所独自の調査票に記入して頂き、ご家族の意向を把握しています。職員側も同じように意見を出してもらい、課題整理や今後のあり方について検討をするようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			・一条協会のホームページで結果を公開しています。そのことをお手紙でご家族にも周知しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	4	・今年度は令和4年2月18日に運営適正化委員会による巡回訪問・意見交換を受けることにしていましたが、感染症拡大の為中止となりました。 ・それ以外の外部評価は行えていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		・消防士を招いての救急法を学んだり、各種ケース会報告を閲覧しています。 ・感染症の為外部研修は減少していますが、必要に応じてリモート研修を受けるようにしています。

令和3年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 自己評価表 (9/9人 回収)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	9			・感染症拡大により十分な面談の確保が難しい状況にあります。日々ご家族から頂いたお話しや定期的に行わせて頂いたニーズ把握調査、また相談支援専門員が作成した計画等を職員間で総合的に協議した上で、計画作成をしております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、アセスメントツールを使用しているか	8	1		・事業所独自のアセスメント表を用いています。 ・毎年利用者さんそれぞれの障害や特性、また生育歴、服薬状況等、様々な項目についてご家族・職員より聞き取りを行っています。また学校や他事業所等からも情報を提供して頂き、支援に繋げています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			・ケース会議や職員会、また日々の引継ぎ時間の中で、活動について話し合う時間を確保しています。
	12	充実したプログラムになるように工夫しているか	8	1		・利用者さんにとって楽しいと思うことや、なるべく飽きがこない内容になるように、職員や利用者さんと話し合いながらプログラムを考えています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	7	2		・予め職員会の中で活動や課題点について話し合い、支援に落とし込んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	9			・その通りです。 ・また好きなことや得意なことを入れた内容を意識しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		・一日毎に利用者さんの顔ぶれが違うので、その日に誰が利用されるのか、どんな活動をするのか、また職員の役割についても毎回確認をしています。
	16	職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2		・常に情報共有をするようにしています。時間がない時には引継ぎノートを活用し、他の職員にも分かるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2		・毎日利用者さん個々の支援記録を取っています。利用者さんの変化がより分かりやすく、かつ評価がしやすいように書式の見直しが必要と思われる。(振り返りをする時に変化が分かりづらいことがあります。)
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3		・児発管を中心に打ち合わせをしています。また相談支援専門員やご家族からの聞き取りを含め、個別支援計画に反映するようにしています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	3		・ガイドラインに則り活動の組み合わせをしています。 ・感染症の影響で地域交流は殆どできていません。その他の活動は取り組むことができます。来年度は地域の子どもたちを招待したり、『はたっこ祭り』等に、ブースを構え交流する機会を増やしたいと思います。	

令和3年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 自己評価表 (9/9人 回収)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に最もふさわしい者が参画しているか	7	2		・児発管は必ず参加していますが、担当職員の参加は難しい状況にあります。担当者が利用者支援をしている時間帯に重なることが多く、最低限の人数しか出席できないことが多いです。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	4		・情報共有が難しい学校があります。ご家族を経由してほしいと言われ、直接情報を教えて頂けないケースがあります。 ・ご家族からも下校時間の変更等について連絡がない場合があり、利用者さんを学校で待たせてしまうことがあります。下校時間の変更がありましたら、必ずご連絡をお願いします。 ・年間行事を直接学校に発信することはありませんが、ご家族経由で伝わっていることはあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、保護者や主治医等との連絡体制を整えているか	5	4		・今年度は医療的ケア児の受け入れはありませんが、昨年度までそのように対応をしていました。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2		・今年度卒業生2名います。現段階で卒業後の進路先が決まっておらず情報提供する機会がありません。学校や相談支援専門員に情報提供を投げかける必要があります。相談支援専門員には、事業所での様子をお伝えしています。
	24	地域にある専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	3		・感染症の関係で難しさがあります。 ・担当者会等で様々な機関と情報共有・連携をしています。 ・専門機関ではありませんが、地域や他分野の方との交流に努めています。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	6	1	・幅広く交流はできませんでしたが、昨年11月に児童館で音楽演奏を聴く機会がありました。演奏者は当事業所に行きたいと言ってきていましたが、感染症の急拡大により、演奏の場の設定ができませんでした。 ・来年度は、施設イベントに地域の子もたちを招待したり、『はたっこ祭り』等に、わかふじブースを構えて交流する機会を増やしていきたいと考えております。 ・障害のない子どもとの活動を希望されないご家族もいます。今後この活動を計画する場合には、ご家族の同意も得ていく必要があると感じます。
	26	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか		8	1	・管理者が構成員となっておりますが、今年度は感染症の影響で会議が開催されていません。（文章での報告のみとなっております。）
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1		・ご家族の方がお迎えに来られた際に、可能な限りその日にあった出来事や最近の様子等お話をさせて頂いております。 ・利用者さんの対応を並行して行っておりますので、十分な時間が確保できない場合もあります。全員ではありませんが連絡帳を活用した情報共有も行っています。連絡帳の活用を希望される方は、お声がけ下さい。
28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		7	2	・ペアレントトレーニングについてはありませんが、ご家族からお話を聞く中で、どうしたら良いかアドバイスをさせて頂くことはあります。 ・ご家族の中には職員からの提案を受け入れ難い方もおられます。日々接する中で信頼関係を深めることに努めています。	

令和3年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 自己評価表 (9/9人 回収)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について保護者に説明を行っているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容は個別支援計画またモニタリング報告の際、また日々ご家族の方がお迎えに来られた際に、可能な範囲でお話をさせて頂いております。 ・契約（更新）時に、契約書や重要事項説明書の中で運営規定や利用者負担額等について説明をさせて頂き、承諾を得るようにしています。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・相談された時に即答できないこともありますので、上司に確認したり調べたりし、後日伝えるように心掛けています。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者懇談会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大に伴い、今年度2回開催予定の保護者懇談会が開催できませんでした。感染症が落ち着いている時に一度、ご家族の方をご招待したイベントを開催しましたが、保護者同士の連携を支援するまでには至らなかったかもしれません。感染症の状況をみながら、保護者懇談会を開催したいと考えております。 ・父母の会が地域にないのが現状です。大切な取り組みですので、当事業所としましても、お力になれることはないかと考えております。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・今年度苦情案件はありませんでした。苦情が上がった場合は、速やかに謝罪・必要な対応を講じ、保護者懇談会において報告をするようにしています。またその際資料に記載し、参加できないご家庭には郵送するようにしています。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月通信を発行しています。また連絡帳や掲示板も活用しており、多くのご家庭から高評価を頂いています。 ・本来各種イベントは事前にお伝えすべき内容なのですが、お伝えすることで利用希望が殺到し、定員枠を超えた方の利用をお断りしなければならない状態です。ご家族の方には事前周知ができないイベントもあることをご理解して頂いております。誕生日会等、参加対象の利用者様は確実に参加できるように、日程調整等の配慮をしておりますので、その点をご安心下さい。
	34	個人情報に十分注意しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時（更新時）に、ご家族には個人情報取り扱いに関する調書に必要な事項の記入をさせて頂いております。それに基づいて対応しています。
	35	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしていることはあるか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの際その日の様子をお話させて頂いたり、連絡帳等でご家族に伝達するようにしています。 ・また利用者さんには分かりやすい言葉や視覚的な関りの中でコミュニケーションのやり取りを行っています。 ・お手紙や掲示板で写真を使った行事報告も行っています。
36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防により地域住民の招待は難しいですが、感染症が落ち着いている時に、他事業所やご家族の方にイベントのご案内をしました。（広く周知ができない状態が続いています。） ・今年度マグロの解体ショー、お化け屋敷に他事業所の方やご家族に参加して頂きました。 ・事業所内での行事ではありませんは、企画会社やプロの芸術家とコラボレーションをして、四国霊場36番札所「岩本寺」において、当事業所の利用者さんの作品展覧会を行いました。その際、研修の場としても外部の方に参加して頂き、地域に開かれる活動内容にしました。 	

令和3年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 自己評価表 (9/9人 回収)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の 対応	37	緊急時対応、防犯、感染症対応等のマニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・重要事項説明書の中で病気やケガについて対応説明をしています。 ・感染症については随時文章を発行しております。 ・災害時対応マニュアルや防犯マニュアル等、見直しや作成が必要な物もありますので、順次取りかかっています。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回は併設の入所施設と合同で避難訓練（地震・火災・風水害）をしています。また7月・1月・3月には事業所独自で避難訓練を行っています。 ・秋には消防士を招きAEDを用いての心肺蘇生法の研修も行いました。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会を設置しています。セルフチェックシートを活用して、不適切な支援が行われていないか点検しています。 ・研修の機会というほどではありませんが困難事例についてケース会で話し合いを持っています。 ・研修の機会が少ないですが、Webでの研修を取り入れています。 ・虐待防止委員会の設置が義務付けられるようになり、来年度は職員のレベルに応じた研修をする予定にしています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・一名の利用者さんが該当します。ご家族には事情を説明し、承諾書にサインをもらっています。また個別支援計画にも記載しています。 ・対象者は比較的安定していますので、身体拘束の事例はありません。 ・より細かい想定を立てて、対応を考えていく必要もあると感じます。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、保護者からの説明や医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4		<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーがある場合、ご家族から口頭での説明や、調査用紙に記載してもらっています。 ・医師の指示書の提出はありません。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5		<ul style="list-style-type: none"> ・事案があれば作成しますが、今年度は事案がありません。 ・どのような場合に（事故・ヒヤリハット）とするのか、再度統一した見直しも必要だと思います。